

講師	大竹 聖美(こども文化学科 教授)
開講日時	①6月10日(金) 日中韓平和絵本『花ばあば』(慰安婦だったハルモニの絵本)を読む ②6月24日(金)ドキュメンタリー映画『わたしの描きたいこと』を観る(前半) ③7月8日(金)ドキュメンタリー映画『わたしの描きたいこと』を観る(後半) 10:20～11:50
会場	八王子市学園都市センター(セミナー室)
内容	日本・中国・韓国の代表的絵本作家たちが、平和を祈って共同プロジェクト<日中韓平和絵本>にチャレンジしました。2006年に動き出し、現在なお進行形の前代未聞のプロジェクトです。作品も素晴らしいですが、国境を越えた作家たちの真摯な取り組み、友情、過程はもっと素晴らしい。コーディネーターとして、翻訳者として伴走し続ける大竹が見たものを語ります。
対象	18才以上(高校生除く)
定員	20名 応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
受講料	一般:2,500円 学生:1,200円 (お申し込みは、八王子学園都市大学いちよう塾へ)
持ち物	筆記用具

白百合女子大学大学院文学部児童文学専攻修士課程修了、日韓文化交流基金訪韓研究員、大韓民国政府招聘留学生としてソウル延世大学大学院教育学部博士課程にて博士(教育学)学位取得。アジア



児童文学日本センター理事、日本ペンクラブ子ども本委員、日本文藝家協会会員。著書に『植民地朝鮮と児童文化』(社会評論社)他。優れた韓国の絵本の翻訳紹介、講演等多数。

講師からみなさまへ

本講座は、「戦争と東アジアの絵本～日中韓平和絵本・戦争はどう描かれたか～」(1回目:4/22、2回目:5/13、3回目:5/27)を受講したうえで参加されるとより深く、広く、韓国の絵本文化や日韓関係、歴史について理解することができます。もちろん、上記講座を受講していなくても、大竹の講座を初めて受講される方にも分かりやすくお話しします。